

6) 防災教育の場としての取組

この重要文化財の指定を契機に、地元住民をはじめ、県内外の方々にも、その価値を知ってもらう取組を進めている。その取組の一つとして、地元の小



図-1 宮島での防災教育

学校の児童を招き、宮島で起きた過去の災害などの歴史を学び、砂防施設の役割や災害から身を守ることの重要性を学習する「宮島の歴史から学ぶ防災教室」を紅葉谷川公園において開催した。今後は、宮島の修学旅行生をターゲットに紅葉谷川庭園砂防施設を防災に関する学びの場として提供することを検討しており、旅行会社への働きかけや廿日市市と協働した案内ルートの検討などを進めているところである。

4. おわりに

この度の重要文化財の指定を契機に、今後、世界遺産宮島の新たな観光資源の一つとして、県内外に広く庭園砂防の価値や魅力を知っていただけるよう、引き続き様々な取組を通じて情報発信に取り組んでいく。

【著者紹介】 谷澤 裕司 (たにざわ ゆうじ)

平成10年広島大学工学部第四類建設系卒。同年広島県入庁。土木局河川課主任、土木建築局砂防課事業調整員、西部建設事務所係長等を経て現職。

ねえ知ってる?!日本の国土のこと クイズにチャレンジ!

私達が住んでいる日本の国土はどのような特徴があるのでしょうか?

国土についてのクイズを出題します。クイズにお答えいただき、あわせて月刊「建設」の記事についての感想、実施してほしい企画の希望などを寄せてください。正解された方の中から選定のうえクオカード(500円分)を進呈致します。

問題

日本の国土で森林のしめる割合はどのくらいでしょうか?

1. 45%
2. 55%
3. 65%
4. 75%

※たくさんのご応募お待ちしております。
クイズの正解は次号にて発表します。
お楽しみに!!

インフラの広報が
勉強になったにゃ

6月号の答え
3. 和歌山県
でした。



1. 応募締切

月刊「建設」最新号到着からその当該月末日まで

2. 解答方法

右下のQRコードをご利用いただくか、全建HPの「ねえ知ってる?!日本の国土のことクイズにチャレンジ!」のパナーをクリックし、解答してください。なお、ご意見・ご感想・お名前等ご記入下さい。

※タブレットPC、スマートフォンからも解答できますが、従来型の携帯電話からは解答できません。

※管理の都合上、下記問合せ先からのご応募は対応しかねますのでご遠慮ください。

3. 当選発表

当選された方にはメールでご連絡させていただきますが、当選者は全建会員の方に限定いたします。

4. 問合せ先

一般社団法人 全日本建設技術協会 事業課 峯脇・中嶋
TEL: 03-3585-4546/E-mail: kensetsu@zenken.com

